

訂正とおわび

本誌のバック・ナンバーにおいて、下記の個所に誤りがありました。おわびして訂正いたします(本誌のウェブ・ページで同様の内容を掲載しています)。(編集部)

■ 2011年4月号

● 特集

p.75 図4サブキャプション： $R_{out} < Z_{in} \rightarrow R_{out} \ll Z_{in}$

p.76 図2 $R_6: 1k \rightarrow 11k$

p.78 右↓4行目：図5(a)→図5(a)(b)

p.79 左↓1行目：図5(b)→図5(c)(d)，
↓6行目：図5(c)→図5(e)，↑2行目：
図7(a)→図7(a)(b)

p.85 図3吹き出し 550.91kHz→584.60kHz，
図5吹き出し 42.02kHz→45.02kHz，
61.84kHz→62.25kHz

p.86 図3(b)横軸：1k/10k/100k/1M/10M
→10/100/1k/10k/100k

p.92 基本回路⑪図1：2SK2080-0(Y)
→2SK2080-(0),(Y)

p.96 基本回路⑮ 減衰率30 dB→60 dB

p.97 ↓2行目：20 dB/dec→40 dB/dec

p.104 吹き出し：直流2.5 V→ V_B 2.5 V

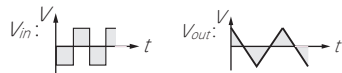
p.106 基本回路⑳ 減衰率30 dB→60 dB

p.114 図E中：2次バンド・リジェクト・
フィルタ→パス，2次バンド・パス・フィル
タ→リジェクト，図G(b)吹き出し：バタ
ワースとベッセルの矢印の指す位置が逆

p.116 右↑5行目：2 V_{P-P}→1 V_{P-P}

p.120 図3(a)キャプション： v_{out} ：
0.05V/div→0.5V/div

p.121 基本回路㉔ 図1：下図参照



p.132 図A：JIS C 0617の記号から黒
丸削除

p.135 基本回路㉙ 計算式： $\ast R_4$ が存
在しない場合→ R_5

p.136 基本回路㉚ 計算式： $f_c=1/2\pi$

$C_1 R_5 \rightarrow R_f$ ， $R_f \rightarrow R_f$ ，基本回路㉞ 参考
文献：(5)→(3)

p.140 説明：電源電圧の異なる回路間
のインターフェース(レベル変換)→削除

p.142 基本回路㉟：電源電圧の異なる
回路間のインターフェース(レベル変換)
→削除

p.150 図1： $v_{out} \rightarrow V_{OC}$

p.151 図4： $v_{out} \rightarrow V_{OC}$

p.157 左↑12行目：岡村 勉男→夫

● アナログIC実験室

p.167 図2： $V_{BE} \rightarrow V_{BE1}$ ， V_{BG} の矢印：
GND-Q₁₉エミッタ間→GND-Q₁₉ベース

● 別冊付録

p.28 図43(JIS記号)：下図参照

